

中部地方整備局事業評価監視委員会（平成20年度第6回）
議 事 概 要

1. 日 時 平成21年3月27日（金）

2. 会 議

○委 員

浅岡委員長、加藤副委員長、沖野委員、杵田委員、竹内委員、
中島委員、林拙郎委員、森川委員

3. 議 事

1) 対象事業の審議

○道路事業（再評価）

- 一般国道1号笹原山中バイパス
- 一般国道41号下原改良
- 一般国道156号大和改良

4. 配布資料

- ・資料 1 再評価対象道路事業概要
- ・資料 2 一般国道1号笹原山中バイパス 説明資料
- ・資料 3 一般国道41号下原改良 説明資料
- ・資料 4 一般国道156号大和改良 説明資料

5. 主な審議結果等

1) 道路事業（再評価）

○道路部より説明された道路事業3件の再評価対応方針（案）については、
以下のとおりとする。

- 一般国道1号笹原山中バイパス・・・・・・・・・・了承
- 一般国道41号下原改良・・・・・・・・・・了承
- 一般国道156号大和改良・・・・・・・・・・了承

2) 委員より出された意見・質問及びその回答

項 目	意見・質問	回答及び対応方針
道路事業 (全 体)	前回評価時と比べてB/Cが減った理由は何か。	交通量と走行時間短縮便益の減が主な理由である。
	現在の3便益のみでなく、防災、交通安全系の事業についても適切に評価できる指標の研究が必要。	今後他の評価方法を検討してまいりたい。